

令和4年度 府立学校長研修 実施要項

- 1 目的 喫緊の教育課題への対応、長期展望について、校長・准校長としての専門的資質の向上を図る。
- 2 対象 府立学校の校長・准校長
- 3 内容等

回	日時	研修内容	講師等
1	オンデマンド開催 5月20日(金) ～ 6月3日(金)	社会の動向を踏まえた大阪府の教育について －大阪府の教育課題、重点施策－ 危機管理等喫緊の課題について 人権教育の推進 インクルーシブ教育システムの構築 〔講義〕	大阪府教育庁 教育監 大阪府教育庁 職員等
	提出締切: 6月17日(金)		
2 (選択)	オンデマンド開催 6月10日(金) ～ 6月24日(金)	A 学校財務 －適切な会計処理－ 学校経営改善の実際 教職員のメンタルヘルス 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 職員等 臨床心理士等
	提出締切: 7月8日(金)		
	オンデマンド開催 7月15日(金) ～ 7月29日(金)	B 組織マネジメントと人材育成 －学校の活性化につなげるために－ 〔講義・演習〕	兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 特任教授 浅野 良一
	提出締切: 8月19日(金)		
	オンデマンド開催 8月31日(水) ～ 9月14日(水)	C 1 支援学校におけるカリキュラム・マネジメント －授業改善をすすめるために－ 〔講義・実践発表〕	関西学院大学 教育学部 教授 丹羽 登 府立学校長等
	提出締切: 9月28日(水)		
オンデマンド開催 9月9日(金) ～ 9月26日(月)	C 2 高等学校におけるカリキュラム・マネジメント －授業改善をすすめるために－ 〔講義・実践発表〕	京都大学大学院 教育学研究科 准教授 石井 英真 府立学校長等	
提出締切: 10月7日(金)			
	10月7日(金) 14:00～17:00	D 働き方改革を実現する経営戦略 －全体最適をめざして－ 〔講義・演習〕	四天王寺大学 副学長 和田 良彦 株式会社Goldratt Japan CEO 岸良 裕司

<p>オンデマンド開催 10月14日（金） ～ 10月28日（金） 提出締切:11月11日（金）</p>	<p>E 学校における危機管理 －いじめ対応・体罰と教育法規－ 〔講義・演習〕</p>	<p>長野総合法律事務所 弁護士 峯本 耕治</p>
<p>F 1 9月30日（金） 14:30～17:00</p> <p>F 2 11月11日（金） 14:30～17:00</p>	<p>F 児童相談所と教育との連携 －適切な支援のために－ 〔講義〕</p>	<p>子ども家庭センター 職員等</p>
<p>9月2日（金） 14:00～17:00</p>	<p>G 様々な課題を抱える子どもの実態 －SSWの取り組みから－ 学校保健領域課題におけるチーム援助体制 －子ども支援のために－ 〔講義・演習〕</p>	<p>スクールソーシャルワーカー 大阪教育大学大学院 連合教職実践研究科 准教授 平井 美幸 大阪府教育センター 指導主事等</p>

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

※第2回は、A～Gのうち1コースを選択します。C～Fは「府立学校教頭研修」との共通研修です。

新任校長・准校長はA以外から1コースを選択することとします。F1とF2とは、日程のみ異なり、同じ内容です。なお、Gは、高等学校の校長・准校長を対象とした内容となっています。

※選択希望については、後日、別途調査します。

4 会場 第1回、第2回 A、B、C1、C2、Eコース 所属校等

第2回 D、Gコース

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第2回 Fコース

大阪府中央子ども家庭センター（寝屋川市八坂町28番5号 電話072-828-0161）

京阪本線「寝屋川市」駅下車、北へ約800m

5 担当室 学校経営研究室・教育相談室（Fコースのみ）

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は会場に駐車できません。
 - (4) オンデマンド開催の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

1 目的

喫緊の教育課題への対応、長期展望について、校長・准校長としての専門的資質の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

スクールリーダースタンダード						
	1	2	3	4	5	6
第4期（校長）	○	○	○	○	○	○
第3期（教頭）						
第2期（首席・指導教諭）						
第1期（リーダー養成期）						

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	社会の動向を踏まえた大阪府の教育について —大阪府の教育課題、重点施策—	国や社会の動向を踏まえ、大阪府の教育の現状と課題について認識を深め、校長・准校長として取り組むべき課題と目標の設定及び学校経営計画の効果的な運営に生かす。	<ul style="list-style-type: none"> 国や社会の動向を踏まえ、大阪府の教育の現状と課題を認識し、理解を深めるための講義を行う。 今年度重点とする施策を再確認し、校長・准校長として取り組むべき課題と目標の設定及び学校経営計画の効果的な運営につなげるための講義を行う。 	
	危機管理等喫緊の課題について	安全・安心な学校づくりに向けて、学校の危機管理等喫緊の課題への対応等について理解を深める。	危機発生時に校長・准校長として必要な行動等について講義を行う。	
	人権教育の推進	府が推進する人権教育の現状と課題について認識を深めるとともに、人権が尊重された学校づくりについて意識を高める。	大阪府における人権教育の現状と課題について講義を行う。	

	インクルーシブ教育システムの構築	インクルーシブ教育システムの構築に関する具体的な内容、方法等について認識を深める。	「障害者差別解消法」施行後のインクルーシブ教育システムの構築に向けた、各学校における合理的配慮と基礎的環境整備について、具体的な事例を基に講義を行う。	
2 (選択)	学校財務 －適切な会計処理－	学校財務について理解を深める。	必要な予算の確保と執行を計画的かつ適正に行うことができるよう、学校財務について講義を行う。	
	学校経営改善の実際	めざす学校像や特色ある学校づくりの実現に向け、学校経営改善について認識を深め、自校の取組みに生かす。	学校経営改善について、府立学校長経験者より実践に基づいた講義を行う。	
	教職員のメンタルヘルス	「教職員のメンタルヘルス」について認識を深める。	教職員のメンタルヘルスについて認識を深めるために、具体的な事例を基に講義・演習を行う。	
	B 組織マネジメントと人材育成 －学校の活性化につなげるために－	人材育成により学校全体を活性化する具体策について学ぶことで、自校の教育活動の改善に生かす。	協働的な組織を構築していくため、人材育成のすすめ方について講義・演習を行う。	
	C 1 支援学校におけるカリキュラム・マネジメント －授業改善をすすめるために－	「カリキュラム・マネジメント」を確立するための要点や実践について学び、自校における授業改善の取組みに生かす。	学習指導要領の重要なポイントの一つである「カリキュラム・マネジメント」の確立に向けた講義・実践発表を行う。	
C 2 高等学校におけるカリキュラム・マネジメント －授業改善をすすめるために－				

	D 働き方改革を実現する経営戦略 ー全体最適をめざしてー	働き方改革を実現するための視点について認識を深め、自校での取組みに生かす。	組織全体にゆとりを創りだしながら成果を上げてゆくためのマネジメント理論に関する講義・演習を行う。	
	E 学校における危機管理 ーいじめ対応・体罰と教育法規ー	「いじめ対応」、「体罰事象」の具体的な事例をもとに、教育法規に基づき、学校の抱える諸問題への対応について理解を深める。	学校における危機管理といじめ対応、体罰事象等の具体的な事例やそれらに関連する教育法規について講義・演習を行う。	
	F 児童相談所と教育との連携 ー適切な支援のためにー	大阪府子ども家庭センターの業務について認識を深めるとともに、学校との連携の在り方など適切な支援について理解を深める。	・児童相談所の業務、虐待相談対応の状況や「措置」の仕組み等について講義を行う。 ・児童相談所との連携による子どもへの適切な支援について講義を行う。	
G	様々な課題を抱える子どもの実態 ーSSWの取組みからー	SSWの講義を通して、学校と地域や関係機関との連携、及びネットワークの構築の重要性、ケース会議の意義について認識を深める。	地域福祉の専門職であるSSWの講義により、様々な背景にある子どもの状況を知り、子どもたちの生活環境改善に向けた学校と地域や関係機関との連携について講義を行う。	
	学校保健領域課題におけるチーム援助体制 ー子どもの支援のためにー	学校保健領域課題におけるチーム援助体制の在り方など、チーム援助体制の構築に向けた校長の役割・行動について理解・認識を深める。	学校保健領域課題におけるチーム援助体制に関する講義・演習を行う。	